

2022年度 臨床研修医募集案内



社会福祉法人 北海道社会事業協会帯広病院
(略称：帯広協会病院)

TEL:0155-22-6600

<http://www.obihiro-kyokai-hsp.jp>

1. プログラムの目的と特徴

このプログラムは、研修医が医師として第一歩を踏み出すにあたり、プライマリ・ケアを中心とした基礎的・基本的な臨床能力を身に付け、全人的医療を身に付けることを目的とする。

帯広・十勝地区における代表的な急性期医療を担う病院として、豊富な臨床症例を経験することにより、充実した卒後初期臨床研修ができるように配慮したプログラムになっています。

自由選択科目研修(消化器内科・循環器内科・総合診療科・整形外科・外科・小児科・産婦人科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・脳神経外科・病理診断科・腫瘍内科)においては、研修医個々人がプライマリ・ケアを主眼においた自由なローテーションの選択を可能にした個別選択プログラムである。



(正面玄関)



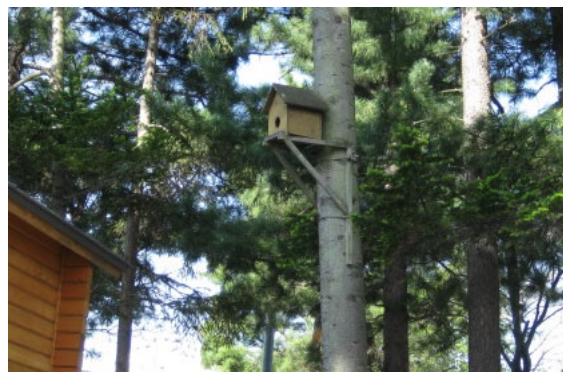
(1階ホール)



2. 専門医・認定医等研究施設の認定(2021年4月1日現在)

当院では、専門教育のための施設として、下記の通り認定を受けています。

- ①臨床研修病院認定施設
- ②日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ③日本小児科学会専門医研修施設
- ④日本外科学会外科専門医制度指定修練施設
- ⑤日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ⑥北海道がん診療連携指定病院
- ⑦日本婦人科腫瘍学会制度専門医制度指定修練施設
- ⑧日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度周産期(母子・胎児)専門医暫定研修施設
- ⑨日本産科婦人科学会専門医指導施設
- ⑩日本眼科学会専門医制度研修施設
- ⑪日本ペインクリニック学会指定研修施設
- ⑫日本泌尿器科学会専門医関連教育施設
- ⑬日本プライマリ・ケア学会認定研修施設
- ⑭日本がん治療認定機構認定研修施設
- ⑮日本麻酔科学会認定医研修施設
- ⑯日本乳癌学会専門医関連施設
- ⑰日本内科学会認定医制度教育施設
- ⑱日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設



(敷地内にエングリスが生息しています)

3. 診療科目

内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・総合診療科・腫瘍内科・外科
・小児科・整形外科・脳神経外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・麻酔科
・精神科・心療内科・泌尿器科・リハビリテーション科・救急科・病理診断科

4. 職員数(2021年4月1日現在)

医師・・・ 69名 薬剤師・・・15名 医療技術職・・・94名
看護師・・・283名 全職員(パート含む)637名

5. 1日平均患者数(2020年度)

入院・・・193.1人 外来・・・600名



6. 各診療科手術件数(2020年度)

外科	835 件
泌尿器科	604 件
整形外科	1,045 件
産婦人科	590 件
耳鼻咽喉科	326 件
眼科	767 件



7. 分娩件数(2020年度)

総分娩件数・ 259 件

**「地域周産期母子医療センター」
の指定を受けています。**



8. 病院の年間行事

4月 **新採用者オリエンテーション**

5月 ゴールデンウィーク

6月 **防火訓練**(新採用者を中心に消火訓練等)

7月 **納涼会**(夏の風物誌、毎年恒例のビールパーティー)

8月 帯広のお祭り
「おびひろ平原祭り」
「勝毎花火大会」

9月 すっかり秋となり、周りは紅葉の季節
(十勝岳連邦・日高連邦等)

10月 **秋の防火避難訓練**

11月 ～実際の模擬訓練を実施(夜間病棟火災を想定)

12月 帯広協会病院「**大忘年会**」

～1年の労をねぎらって!! (余興・豪華景品のあたる
大抽選会など)



1月・2月 帯広のお祭り「おびひろ氷祭り」



9. 病院機能の活用・活動状況

無料巡回診療(眼科)～年間2回(遠隔地)

地域医療連携室活動～医療機器の共同利用(CT・MRI・RI等)

各関係診療科の地域検診(乳幼児健診・乳がん検診等)

